



中部支部ニュース

2014.12.1 No.155

〒448-8650 刈谷市朝日町2丁目1番地
アイシン精機株式会社内 (公社)自動車技術会中部支部
TEL (0566)24-5671 FAX (0566)24-5673
URL : <http://www.jsae.net/chubu/>

今後の行事予定(★印は本号に掲載)

第5回技術講習会	12月 5日(金)	名古屋銀行協会
★ 第6回技術講習会	2月27日(金)	名古屋銀行協会
★ 第3回技術交流会	2月13日(金)	刈谷産業振興センター
見学会	1月30日(金)	(株)ブリヂストン 彦根工場
	★ 2月25日(水)	トヨタ自動車(株) 堤工場
	★ 3月13日(金)	DMG森精機(株) 伊賀事業所

2015年度 自動車技術会

中部支部 通常総会併催 研究発表会 発表者募集

2015年度 中部支部通常総会併催で実施する研究発表会の発表者を募集します。
日頃の研究成果を発表いただきたくふるってご応募下さい。

- 開催日 : 2015年6月10日(水)【中部支部通常総会当日】
- 場所 : 名古屋国際会議場(名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
- 発表内容 : 自動車の研究・開発に関わる幅広い技術についてご発表下さい。
①安全 ②環境 ③操安性 ④パワートレイン ⑤シャシー・ボデー
⑥エレクトロニクス ⑦生産技術 ⑧要素技術 ⑨フリー
- 発表時間 : 1題の発表時間は20分以内(質疑応答5分を含む)
- 申込方法 : 発表タイトル(仮で可)、発表者氏名、団体名、所属および連絡先住所
(含む TEL・FAX)をご記入のうえ、中部支部事務局までお送り下さい。
(郵送もしくは FAX)
- 申込締切 : 2015年1月30日(金)
- 原稿提出期限 : 2015年5月12日(火)

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

高分子学会 東海支部

名称	日時	会場	定員	参加費
平成26年度 東海シンポジウム 主題=キラル高分子の合成、物性、応用技術	第1日 1月15日(木)10:00~16:10 第2日 1月16日(金)10:00~16:30	名古屋国際会議場232号室 (名古屋市熱田区熱田西町1-1)	100名	①企業 10,000円 ②大学・官公庁 5,000円 ③学生 無料

【お申込方法】高分子学会東海支部が所属している化学関係学協会合同事務局HP(<http://www.c-goudou.org/>)

の「平成26年度東海シンポジウム」の案内からお申込みください。

参加費は、銀行振込(三井住友銀行名古屋支店普通預金 口座5557774 高分子学会東海支部)でお支払ください。

【お申込期限】1月9日(金)

第6回 技術講習会(名古屋市)のご案内

2015年2月27日(金)開催

1. テーマ : 『自動運転を支える部品の進化と今後』
今や日本の自動車部品は世界中に輸出され、世界の自動車産業を支えていると言っても過言ではない。そこで、本講習会では今話題の自動運転を支える部品に焦点を当て、『認知、伝達/判断、操作』に繋がる、各種センサー、ワイヤーハーネス、アクチュエータなどの部品技術の現状と将来動向を紹介する。
2. 日時 : 2015年 2月27日(金) 13:00~17:00
3. 場所 : 名古屋銀行協会 5階 大ホール
名古屋市中区丸の内 2-4-2
TEL(052)231-7851
4. 募集人員 : 160名
5. 申込締切 : 2015年2月6日(金)
6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。
7. 参加費 : 正会員 3,000 円(会員外 6,000 円)
学生は会員・会員外ともに無料



《アクセス方法》地下鉄
桜通線「丸の内」4番出口徒歩6分
鶴舞線「丸の内」1番出口徒歩6分
名城線「市役所」4番出口徒歩8分

8. 講演内容

時間	演題と講演要旨	講師
13:00~13:10	開会あいさつ	担当理事 杉山 雅則 (トヨタ自動車(株) 常務理事)
13:10~14:00	自動走行研究実証事業と JARI の取り組み【基調講演】 自動車業界のみならず多方面から注目と期待を受ける「自動運転」、JARI は、政府の成長戦略の一端として今年度から始まった戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「自動走行システムの研究・実証事業」の一翼を担うとともに、関連の事業推進に取り組んでいる。本講演では、自動運転の技術を何のために?どのように使うか?の議論も一部交えて、JARI が取り組む技術研究・実証事業を中心に、関連動向について紹介する。	(一財)日本自動車研究所 ITS 研究部 部長 谷川 浩 氏
14:00~14:10	休 憩	
14:10~15:00	安全運転を実現するセンシング技術【認知】 近年、運転支援のシステムが急速に普及し、自動運転に関する論議も始まっている。これらの動向は、自動車をより安心・安全な乗り物に進化させるうえで重要な技術革新につながる。本講演では、これら安全運転を実現する上で不可欠な、センシング技術を紹介する。超音波・電波・光などの検出手段の切り口から要素技術を俯瞰するとともに、これらを組み合わせ、どのように自動車の安全性を高めてゆくかについても解説する。	(株)デンソー 技術開発センター 研究開発 3 部 部長 松ヶ谷 和沖 氏
15:00~15:10	休 憩	
15:10~16:00	自動運転を支えるワイヤーハーネスの取り組み【伝達】 近年、自動車への運転支援システムの導入が進み、自動運転が現実味を帯びてきている。その中で、電源や通信のインフラを担っているワイヤーハーネスにおいては、システム側から要求される機能と役割の増加が予測される。将来の自動運転システムを支えるインフラ構築に向け、電源分配と通信を中心としたワイヤーハーネスの取り組みを紹介する。	矢崎部品(株) 技術開発室 車載技術開発センター 先行電子PF企画部 主管 小倉 広幸 氏
16:00~16:10	休 憩	
16:10~17:00	自動車の操舵系要素技術の現状と展望【操作】 操舵装置は自動車の操作の重要要素の一つであり、横方向運動に大きな影響を与える。操舵装置は自動車を操る快適性にも影響を与えており、要素技術の進化と今後の自動運転に代表される高度運転支援技術に向けた展望について紹介する。	(株)ジェイテクト 研究開発本部 先進技術創生研究部 部長 瀬川 雅也 氏

第3回 技術交流会のご案内

2015年2月13日(金)開催

1. テーマ : 『高度運転支援から自動走行へー安全な道路交通社会を目指してー』

近年、安全な道路交通社会を目指した自動走行が話題になっており、内閣府の戦略イノベーションプログラムでは2020年代前半にレベル3車両(緊急時のみドライバが対応)の実用化を目指している。しかしながら、実際にどのようなシステムが用いられ、何が出来て何が出来ないのか、という辺りは未だ十分に理解されていない。一方で、同様な社会を目指した高度な運転支援システムの開発は地道に進められており、自動運転はその究極的な姿としても捉えられている。

今回は、自動走行システム、運転支援システムの専門家を招聘し、研究開発の現状、課題、将来展望などについて基本的なところから説明をいただき、今後の車両開発、システム開発への応用を促進できるよう、参加者と共に議論をして頂く。

2. 日 時 : 2015年2月13日(金)13:00~18:20

3. 場 所 : 刈谷市産業振興センター 6階604会議室
刈谷市相生町1丁目 1-6 TEL:0566-28-0555

4. 募集人員 : 40名程度

5. 申込締切 : 2015年1月23日(金)

6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい

7. 参加費用 : 正会員 4,000円(会員外 7,000円)
学生 1,000円(会員・会員外とも)

8. その他 : 車でのご来場は極力ご遠慮下さい。車でお越しになる方は、隣接する相生駐車場をご利用頂き駐車券を会場へお持ち下さい。



JR 東海道線・名鉄三河線 刈谷駅徒歩 2 分

9. 内 容 :

時 間	構 成	テーマ	講師
13:05~ 13:55	第1部: 講演と 討論	①自動走行の現状と課題 ・自動走行、および、これに必要なシステム、センサ、データ処理技術の概要、最近の研究等の紹介	豊田工業大学 スマートビークル研究センター センター長 三田 誠一 氏
13:55~ 14:45		②デジタル地図 ・自動走行、運転支援システムに必須の技術を基礎から現状、将来展望まで概説	アイサンテクノロジー プロダクトソリューション事業本部 部長 佐藤 直人 氏
14:55~ 15:45		③先進運転支援システム ・通信利用技術など先進的運転システムの動向の概要を紹介	三菱自動車工業 車両先行研究部 部長 浅田 浩之 氏
15:45~ 16:50		全体討議	
17:00~ 18:20	第2部:意見交換会(軽食・飲物つき) (講師含め出席者全員)		

見学会のご案内

資格	一般	学生
会 員	1,000円	無料
会員外	3,000円	無料

参加費：見学会当日、現金にて徴収致します(領収書を発行します)。
 ※賛助会員企業の場合でも、正会員でない方は会員外となります。
 キャンセル：止むを得ず欠席される場合は必ず事前に中部支部事務局までご連絡願います。
 連絡先：(0566) 24-5671
 見学会当日連絡先 携帯:080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391
 無断欠席の場合は後日キャンセル料(参加費相当額)を請求させていただきます。

★最終確認：見学会に限り、開催日2週間前頃に最終欠席確認のご案内メールを参加予定者へ配信しています。

申込んだが最終確認メールが届かない場合は、当事務局へお問合せください(見学会以外の行事は最終確認メールありません)。

★見学会参加の留意点★

< 禁止事項 >

- ①工場内の撮影・録音
- ②ハイヒール・サンダル・草履

見学日	見学先	主な見学内容	集合場所	スケジュール
2014-11回 2月25日(水) 定員:50名 ★お申込締切日 2月4日(水)	トヨタ自動車(株) 堤工場 愛知県豊田市 堤町馬の頭1番地 ★ 駐車場なし	ハイブリッド車(プリウス・ プリウスα・カムリ)の 組立製造ライン及び、 サステナブル・プラントの 見学		12:55 名鉄三河線「土橋」駅 南口集合 受付、バス出発 13:30 挨拶・工場概要説明 14:00 工場見学 15:15 技術講演・質疑応答 「内容未定」 ※決定次第、中部支部HPへ 掲載致します 16:00 質疑応答 16:40 バス移動 17:00 名鉄三河線「土橋」駅 解散
2014-12回 3月13日(金) 定員:40名 ★お申込締切日 2月20日(金)	DMG森精機(株) 伊賀事業所 三重県伊賀市 御代201番地 ★ 駐車場あり (20台)	工作機械業界では世界 最大級の総合生産拠点 の見学 ①ベッド・コラムの精密 加工～最終組立まで すべてが見学可能 ②ショールームにおける 各種デモ加工		9:30 名古屋名鉄バスセンター4F 集合 受付、バス出発 (バス利用以外の方13:00見学地集合) 11:30 会社概要、工作機械の基礎知識 12:30 昼食 ※ 11:30～13:00バス利用の方のみ 13:00 (バス利用以外の方合流) 13:10 工場見学 15:10 技術講演(仮題) 「DMG森精機の世界NO.1最先端技術」 「国内・海外における納入実績とサービス体制」 15:40 質疑応答 16:00 バス移動 18:00 名鉄バスセンター名古屋 解散

【中部支部行事申込書】

行事名		行事開催日	月 日 ()
(※見学会申込みは見学先も記入※グループ協会社会員様はグループ事務担当者へお申込ください)			
申込者	氏名:	会員種類: 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外	
	会社名:	会員番号: () ※必ずご記入ください	
連絡先	電話番号:	部署:	
	E-mail :	役職:	
参加費	□当日現金(領収書発行) □銀行振込み(請求書は行事終了後に発行します。事前のご入金は極力ご遠慮ください。)		
支払い方法	※ 参加費: 銀行振込みで請求書発行要の場合は請求書宛先を記入ください。		
注: 見学会は当日現金のみです	〒	住所	
見学会申込者のみ記入	当日の交通手段	□支部手配のバスを利用 □(駐車場がある場合のみ) 自分で見学先に直行する	
	※ 駐車場がない見学先の場合は見学先にご自身で直行はできません。支部手配のバスで移動となります。		
備考欄			

支部行事参加申込み方法

① 上記【中部支部行事申込書】に必要事項を記載し、グループ協会会社の方は各社グループ事務担当者へ、個人会員の方は、直接中部支部事務局へご提出ください。

・FAX: (0566) 24-5673 ・メール: chubu@jsae.or.jp

・郵送先: 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2-1 アイシン精機(株) ウェルセンター5F (公社) 自動車技術会中部支部 宛

② 参加費振込み先 ... 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店(支店コード014)(普)1368612

(公社) 自動車技術会中部支部口(シャ)ジドウシャギジユツカイチュウブツグチ

③ 留意点

・各行事については、参加申込みが定員超過により申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。その場合は中部支部HPにてご案内いたします。

また、定員超過の場合「会員優先」の参加とさせていただきますのでご了承ください。

・中部支部の各行事においては、参加券・聴講券はございません。定員超過その他の理由で参加をご遠慮頂く方が出る場合にはその旨をご連絡いたしますが参加頂ける方にはご連絡いたしませんので当日会場受付までお越しください。

・参加申込み後にやむを得ず参加できなくなった場合は、必ず中部支部事務局までご連絡をお願いします。

連絡先(0566) 24-5671 各種行事当日連絡先: 080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391

(尚、各種行事の無断欠席は後日【参加費相当額を請求】させていただきますのでご注意ください)

・会員証をご持参ください。(確認をさせていただく場合があります)